夕刊 磐城新聞
八月二十四日發行
定價 一ヶ月 金六拾五錢
（日曜祭日翌日休刊）

三つのガン具
高瀬勝男

上

パイプを買つて

煙草が、のめる様になつてから隨分と數々の煙草をのんだ、生意氣さかりにこつそりのんだ、刻煙草でも、大びらにのめる煙草でも、甘いや、辛いやの味は未だに諒りしない

十錢高い煙草と一錢高い煙草と、ねだんに伴ふ味なり香りなりあらうが、まあ値段で煙草をのむ程の餘裕もない自分だしするから、味の覺へないを幸ひ、バツトあたりが恰好にしてゐる

近頃は、曉どいふ藥くさい煙草をけぶらして居る。はぎ、やなでしこを家では吸つて、キセルでなんべんもつめかへするのが、面倒だから火皿の大きい一服で充分のパイプを購めた

毛唐は、パイプ用の煙草をつめた。小生、なでしこをつめて我儘する。パイプは日本キセルの十服ぶりは入る様だ、ジブジブならしてパイプを啣えて居ると、パイプ用煙草として日本製品、桃山を東京の土産にもらつたものだから、本日客人と對談中でも、宜敷丸い罐をあけて應揚に桃山をつめかえして、うまいとか、なかなかいいとか、氣どつて見せてる。一寸くせのないやわらかい奴だ

張子の牛

この土地には特筆すべき玩具がない。本箱の上に張子の牛を置いてある、まあこの張子位が土地の玩具の代表だ。虎も出來てる、兎も出來てる

勝男、牛と虎を最初飾つて居たが、虎は人にくれてやつたので牛だけだ。頭をふるのだ。手を煩す程でない風吹くと、ゆらりゆらり頭をふる

表情はない牛だが、頭のふれる儘に、とても變な表情になつてくる、じつとみつめて居ると、人形芝居と同じ、風こそ得難い人形師だ。張子の牛は感情多彩

相當味のある代者だ、一つ求めて、君達の書棚を飾るといい。土地の産物に、しみじみとしたしんで、地方玩具の隆盛に努めてくれるといい

勝男自身も、誇るに足る地方玩具の創作に企劃をすゝめて居る（未完）

飛行機
原田小太郎

ケイキクレーンの
銀鎖、かたかた
キャラメル揚がる
ケイキウイドの
飛行機、くるくる
地球が 狹い
見てゐる子供
鼻たれ小僧
一錢もつて來い

消息

△歌人 小笠原文夫、上田穏の兩氏は島田忠夫氏の案内にて、月末、平潟、大津、關本、四倉等へ遊び、歌を作る由

△藥谷忠衛氏（湯本町出身磐中六回生豫備陸軍三等軍醫正）名古屋市東區若水町一ノ四八に移轉。豫て起草中の學位請求論文脱稿せるやに傳へらる

△江尻功造氏（湯本町出身磐中第十五回生）早大出身の實務家として東京に祐天タクシー經營中であつたが最近故山に歸臥、此程左記挨拶狀を知人に配つた

拜啓 學生生活、勤人生活牛浪人生活等等の在京前後約廿年の總決算として今回郷里に引退致しました、敗殘者の都落ちと言つた方が適當かも知れません、刺戟の強い都を離れて鈍重な田舍の山、森、人の中に起伏して居ても何かしら胸の中に脈打つ力を感じます、若さがまだあるのでせう、しばらく靜思したいと存じます 其の中に何かに有りつきましたら、何卒從來通りの御厚情を賜はり度う存じます、暑さきびしき折柄御身体大切に御奮闘下さい 敬具

社會の今日

8月25日

△鐵砲渡來す（天文一二）△京阪神に跨る共産黨事件記事解禁△上海で全國抗日大會を開く（昭和七）

○

赤ン坊に湯を使はせてる中年の、産婆の膝のもりあがつた線 伊藤公敬

しみ〴〵と夜を縮ふ白敷布 齋藤虚空

講談 浪人長屋
(174) 日岐武志作 月草道子畫

お蝶

『あ、お蝶さん』

『おッ、靜香さん』

と、蛇遣ひお蝶、一瞬、眼で笑つて

『玄内は？』

と、急き込んでゐた

『玄内は、こゝから、外へ飛び出したばかしですが』

靜香は、意外におもつて訊き返した

『おや、變だことゝ？』

と、そこに倒れてゐるお新の方へ、一瞥してから

『あたしや、表から白子太夫を放ると直ぐ、裏口へ廻つてゐたんですから……』

『どうしたんでせう……』

『どこにか、隱れていやしないかしら……白子太夫は どうしましたの？』

『白蛇はね、表からはいつてくると、このお新さんへ飛びつき、すぐ玄内の後を追つてこゝから出てゆきましたけど……』

『變ね、あたしは、裏の木戸で女の叫び聲をきいたので、すぐ、飛び込んできたんだけど、玄内も、白子太夫も、見ませんでしたよ……』

『をかしいことね』

二人は、顏を見合つた

『では、一旦裏へ出たけど、あたしの姿を見たので、表へ廻つたかもしれない……』

『あ、きつとさうですよ』

二人は、いひ合はしたやうに、表の方へ、走つた

表の、入口の戸は、開けッぱなしになつてゐた

『やつぱり、さうだつた』

暗く、人影もない、しんとした外の路地を見ながらお蝶は、口惜しげにつぶやいた

『追ひかけませう』

と、飛び出さうとする靜香を、お蝶は、引止めた

『無駄ですよ。白子太夫がおひかけて行つたんだからあたしたちがおつたところで、おそすぎます。それに玄内はふしぎな妖術を心得てゐますから、うつかり近寄ることはあぶないんですよ』

二人はもとの裏座敷へ戻つた

『ほんとに、久しぶりですことね』

お蝶は、まぢまぢと靜香の顏を眺めた

『いつぞやは、輕井澤宿でお救ひ下さいまして、ありがたうぞんじました』

去年の秋、玄内のために拐かされやうとした時、お蝶と權吉の二人に救はれたことを改めて禮をのべ、そての後小花の非業の自害、短筒の一平に拐かされた小菊の行衞、碓氷の猪ッ鼻の百姓茂作の慘死、お新のことなどをこまごまとものがたると、蛇遣ひのお蝶は唇を咬んで玄内一味を憎んだ

『でも、靜香さんにお會ひ出來てよかつた。それに權吉も無事とのこと……』

『えゝ、權吉さんは相變らず元氣ですわ……』

――權吉さんの話では碓氷の谷間で、鐵彌さまとお蝶さんはかなり親身ななかになつてゐたらしいとのこと……

さう、おもつたからであらう、お蝶もまた、故意か、それとも他の事に氣をとられてか、鐵彌のことを一口も口に出さぬのが、靜香にはいぶかしげにおもはれて一層口に出しかねてだまつてゐた

靜香は、お蝶の口から鐵彌の安否をきゝたかつたが何故か氣が引けた

潮聲硯靜抄帳
渡邊武門特選

箱目鏡

空魚籠に箱目鏡ある磧かな 石城
水泡の消ゆるを待てり箱目鏡 一來
箱目鏡尻高くしてうかゞへり 同
青光るほそき魚あり箱目鏡 嶽男
川上の夕立雲や箱目鏡 松堂
箱目鏡雫したゝる腰の魚呑 同
いくたびも潮波かぶりぬ箱目鏡 何鳴
瀧津瀬のしぶきにぬれて箱目鏡 同
橋ぬけて明るくなりぬ箱目鏡 芳月
箱目がねのぞけば蟹の歩み來ぬ 水明
大いなる足のうしきや箱目がね 枯萍
傾きてうごかぬ舟や箱目がね 同
杭の蔭石の間を箱目がね 花堂

重なる句

3 水打つや垣の外よりバス挨り 何鳴
鮎の宿出づるや湯女の案内なる
打水や庭下駄ぬれて石の上
4 裏窓に瀧見えて居り鮎の宿
水打つや庭先の山暮れてより
6 いさゝかの庭をもちけり水を打つ 武門
松堂、晩霞、何鳴、花堂、嶽男、枯萍
夕月に鮎釣竿をおさめけり
打水の飛沫に靴をぬらしけり
3 打水に雫おとせる大芭蕉
3 打水のしたゝる庭の石すがし 水明
鮎の群れ声の葉影にかくれけり
鮎釣の父子に遠き瀬音かな
一聯の鮎過ぎにけり橋の影

盆雜詠 磐山

晝寢して其夜踊ろふ夜明けまで
盆踊り疲れて今日も晝寢かな
老人や無念無想の盆踊り

廣告

株式賣買、債權取立
合資會社 三共商事
平町大町 電三六〇

磐城名物
靈峰羊羹
小川郷驛前
平屋賣店

前田醫院
院長 前田清美
植田町 電話一二四

電話六四〇番
皆様のタクシーへ
此度は夏にふさはしいすが〳〵しい色彩の……ニーアクション装置
新車が入車致しました
自動車の御用命は電話六四〇番を御呼び下さる皆様を新車と共に従業員一同御待ち申て居ります
車も揃ひましたから遠乘の御用命には特に御相談に應じます。
平町二丁目
尼子タクシー
電話六四〇番

恐ろしい傳染病の豫防に
簡便な内服ワクチンを
一人分 ¥・30
注射と同様な豫防効力のある便利な内服ワクチンでチブス、パラチブスA・B、赤痢、コレラを防ぎませう。
善は急げ豫防は早く
西村屋薬局
平 電2 3

生花教授
池ノ坊
生花を懇切丁寧に御敎授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

小店員數名募集
十三歳より十七歳迄
心身強健なるもの
獨立の際は必ず援助す
（詳細は磐城新聞社宛照會の事）
東京市日本橋區大傳馬町三丁目壹番地貳
内外各種糸物商
株式會社 藤掛商店
電話浪花(67) 〇三三一番 長五、二四番 二、四一番
振替東京三、一四〇番 電信略號（フ）受信登錄（トウエヨウフチイト）

今秋冬の新流行
呉服 批判 大陳列會
八月二十三日ヨリ三日間（舊十四、十五、十六日）
江戸褄、丸帶、錦紗小紋、訪問着銘仙等
三井呉服店

難波醫院
内科 小兒科
入院應需 自炊の便あり
平町大町 電話五〇二番
醫學博士 難波睦

産科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井坂醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

入院隨意（自炊の便あり）
外科専門
X光線科
平町南町
病室完備
上田醫院
（電話一二九）

東京株式取引所 短期實物取引員
治 角治商店
東京市日本橋區兜町一ノ四 電略（カ）又ハ（カクチ）
電話茅場(66) 一三七一 一三七三 一三七五 三四五六 一三七二 一三七四 一三七五 八四〇 長六六五
公社債、株式現物賣買
治 角治株式店
平町本町三丁目 七十七銀行隣り大谷時計店裏
電話七三番
株式日報 營業案内御報進呈
主任 山田芳藏

石炭
コークス
玉炭
平驛前
ツ 阿部石炭商店
電話三七番

貸切り
専門優良車
乘心地の超特快適な三四年型デラツクスセダン着
何卒御用命願ひます
平町四丁目
鈴木自動車部
電話二一七番

小兒科
内科
花柳病科
平町ねずみ坂
渡邊醫院
電話一六一番

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
◎秤ノ取りなをし・垂・縄・修理・いと糸・修繕 致シマス
關内藥局
電話四〇番

銘木ト建築木材ノ御用命ハ今一番勉強スル當店へ
内外銘木 建築材 便利一式 瓦
平町紺屋町
㊎織田材木商店
電話四六〇番
櫃優良材碁將棋盤アリ格安譲リタシ。

雨の宿舍に休養して今日ぞ健棒好打を發揮
磐城、入山、古河の三强豪が參加
鑛山野球大會愈々盍明け

第二回東北鑛山野球大會第一日の選手入場式は昨二十三日仙臺市スポーツマン球場において行はれた、午前九時三十分出場の十チームは折柄の雨を衝いて磐城炭鑛を右翼としてダイヤモンドに整列するや前年の覇者磐城炭鑛渡邊主將より優勝カップを返還した後、後藤仙臺鑛山監督局長の訓示あり、これに對し出場チームを代表して渡邊磐城炭鑛主將はスポーツ精神によつて堂々戰はん旨宣誓して入場式が終つたがグラウンドの狀態惡く雨の霽れるを待つたが正午に至るも歇まず遂に中止となり改めて今二十四日より既報の組合せにより試合を開始した

庭球もけふ
帝大コートで開催

日本鑛山協會仙臺地方常務委員會主催第四回鑛山庭球大會も同會今二十四日に延期午前八時半から東北帝大理學部AB兩コートで擧行する

百三組に伍して磐中平商の健闘
今明兩日東北學院で 北日本庭球選手權大會

東北學院高等學部主催第十一回北日本中等學校庭球選手權大會は本二十四、明二十五日の兩日に亘り東北學院中學部コートにおいて擧行されるが參加校は合計四十一校百三組で、當地から磐中、平商の二强豪が出場し其の活躍振りを期待されてゐる

諸橋農銀新取締役就任挨拶
此程知己各方面へ發送

平町諸橋久太郎氏は去る十九日の本縣農工銀行重役改選で取締役に當選したに就き『地方中商農工業者唯一の金融機關たる同行使命の爲最善の努力を拂ふべく此上とも指導鞭撻を乞ふ』旨を叙べ各方面に就任の挨拶狀を發した

酒無しデー
記念日の緊張事項

平町では來月一日の關東大震災記念日に際し全國に倣ひ此の日を『酒無し日』と決め、社會事業協會、宗敎團体、敎育會、婦人團体、男女青年團、軍人會、その他公共團体、學校等と協力し左の如き催しにより極力趣旨の徹底に努むると
△公的會合に酒を用ゐぬ事△各個人相戒めて禁酒△ポスターの掲出△學校

女子同窓會
明廿五日開催

平女子同窓會(第二校)は既報の如く愈々明二十五日午後一時から母校講堂に於て現況報告、津田總理の挨拶、來賓の回顧談、篠山長より講話 第一校長のお話、餘興、校歌合唱の訓序で開會餘興には同校兒童の舞踊、遊戯、唱歌十數番の外に仕舞數番を加へ午後四時閉會の豫定で新舊を問はず多數の出席を望んで居ると

墜落機への活躍に司令から感謝狀
江名の七團体と三十名へ

去る五月二十四日江名町海岸へ海軍機の墜落に際し人命救助、機体の處理等に盡力した團體七、個人三十名に對し今二十四日所屬航空隊司令大西小將より左の如き感謝狀を贈つて來たので近く平署から傳達される筈

感謝狀

昭和九年五月二十四日當隊艦上攻擊機札幌飛行演習中福島縣江名町海岸に於て遭難の際卒先之が救護に盡力援助せられたる奇特の行爲に對し茲に深厚なる感謝の意を表す

横須賀海軍航空隊司令 海軍少將正五位勳三等 大西次郎

書記登用試驗合格
先頃廣島地方裁判所に於て執行された裁判所書記登用試驗合格者は昨二十三日發表されたが地方の受驗者中左の通り合格した
平區裁判所雇上遠野登、同檢事局雇江尻弘、平町武田法律事務所事務員三浦健次郎

採用に何倍する本縣巡査志願者
來月十四日平署で試驗

本縣巡査採用試驗は來月十日より四日間若松、郡山、警察練習所及十四日は平署會議室で執行されるが、學科は國語、數學、地歷、作文の四科目で、年齡は二十才以上三十才未滿で應募者は從來採用に十數倍する多數であつたに加へ最近では各地に血書の志願書が現れる程受驗熱が激化せる折柄とて今回の志願者も蓋し驚くべき多數に上るものと豫想さる

折角開通しても電話皆無
平局…台 鮮…滿間 手持無沙汰の係員

平局が折角地方各都市に率先して開通した臺灣、朝鮮(六月二十日より)滿洲(八月二日)への電話は比較的低廉な電報に壓倒され今日に至るも未だ一件の發着なく少からず手持無沙汰の態である、因みに平局より滿洲への電報送達所要時間は
(最短)
新京—一時〇三分、奉天—二八分、平壤—二〇分、京城—四六分、臺中—五〇分
と言ふ短時間で之の點から見ても電話より遙かに便利であり同局最近十日間の發著信次の通りである

	發信	着信
臺灣	三	六
朝鮮	二	三
關東洲	五	六

で滿洲は一日發信三通以上着信一通以上の豪勢振りを示して居る

仕掛煙火は三回
鎌田流燈會のプラン成り けふから寄附募集開始

夏井の流心を辷る無數の燈籠に興趣は盡きぬ鎌田町商年分團主催恒例流燈會は愈々來る二十九日(舊七月二十日)宵催されるので同團では今二十四日から寄附金募集其他の準備に着手したがこれに精彩を添へる仕掛花火は同夜八時、八時半、九時半の三回に打上げる事に決定、外數十發の大小花火により例年の如き賑ひを豫想されて居る、尚裝飾競技會出品者は當日同事務所宛申込まれたいと

平署の暴君自宅へ檻置
再度の狂暴に

勞働街の舊盆活氣漂ふ
改修工事に惠まれ

夏井川改修工事は舊盆に際し今二十四日より三日間休工する事になつたが從來の就勞から地元鎌田勞働者街はよい盆が迎へれると何れも悅に入つてゐる

第一兒童新聞拔萃
平第一校尋四ノ二組では今春來横田訓導の指導で組を四組に分ち特別大型のスクラップ・ブックを各個に設け皇室關係寫眞を第一に新聞記事中の美談スポーツ、童話、童謠、科學、繪畫、その他一般寫眞等を拔萃、蒐集者の所感を傍記せしめてゐたがその成績よく一年間使用豫定の該切拔帳は一學期末既に使用し盡し來學期も續行すると

投書歡迎 投檎
幽靈の異名を去れ

◇城山を中心とする丘陵部は是れ平町の「山の手」として此處に巢喰ふ階級は少くとも土地のインテリを矜持する蒼白きグループであり全て事の尖端を追求して止まぬ自稱ハンサムボーイ、えんどガールのオン館の聚落ではある
◇されば目下堀江組の手により銳意進工中の城山六間門と八幡小路とを握手せしむる高麗橋の架替は彼等をして謂はしむれば平町山の手幹狀線の劃期的工作であるんです
◇工事は幾分その設計の變更を見たといへ兩基脚部の足がまへも頑丈に現在は橋桁部の混凝土流し込み中でその一部は欄干の鐵筋造型作業にかゝつて居り、最初の豫定通り十月初旬には全部を竣功するといふ
◇竣功後直ちに附近から三組の夫婦が選まれて渡橋式が行はれるとの事であるが此程幽靈橋なんて甚だ芳ばしからぬ異名を根本的に町民の頭から撤り去る樣一同の心掛けを切望する
(純眞居士)

傳染病は昨年より減
平署で檢病的戶口調査

過般來の天候不順に平署では縣下に率先去る一日より十日間に亘り管內全般の檢病的戶口調査を行つたが總數二萬八千四百五十名中腸チブス、ヂフテリア各三、パラチブス、赤痢、猩紅熱各一合計僅か九名の外有熱患者を若干(受診者八名)發見した、尙同署昨今年各七月末現在に於ける傳染病患者左の如く昨年に比し十六名の減少を見て居る

	昨年	今年
チブス	七二	五〇
赤痢	一三	一七
パラ	九	二
猩紅熱	三	七
流行性腦脊髓膜炎	一	—
ヂフ	四六	五〇
合計	一四四	一二六

盗んだ鑑札を利用
脫法自轉車檢擧

赤井村大字赤井字沼の作五坑夫臼井藤助(四三)は去る六月二十七日午後六時頃好間村關の上縣道に於て氏名不詳のものより自轉車鑑札番號を竊取、自巳所有無鑑札車に着けて乘り廻して居た事發覺此程平署に檢擧

不具青年悲觀の家出
警視廳に保護さる

上小川村大字上小川一五續長男草野正男(三四)は過般不具を悲觀して家出上京したが警視廳の保護を受け同廳積善寮に收容された

月見町觀音
平町月見町觀音の例祭は來二十六日の舊十七日執行、餘興として一等より二十等迄の丹下左膳懸賞假裝あると

漂着物橫領
內郷村大字白水字入山三二魚店鈴木又三郎(三八)は去る六月三日同村地內白水川に漂着の入山炭鑛所有柴材(價格四圓六十錢)を橫領した事發覺、此程平署に檢擧さる

楚々たる美女姿で山の精は悲しむ
鎌田の國道直通計劃に
眉唾ものの怪奇談

盆の宵の京臺を賑はすに相應しいトピック。最近神谷村鎌田山五靈神社の片ほとりに夜な夜な雪白の衣服に朱の袴を着け眞ん中から分けた丈なす黑髮を長く後ろに垂れた巫女のやうな美女が煙のやうに楚々として立ち現れ物悲しさうに花の顏を曇らせて果ては絕え入るやうに咽び乍ら『自分はこの山の精であるが鐵道路に風穴を穿けられたすら此上も無い悲しみなのに近頃國道を眞直ぐにする爲山が切り開かれるとか聞くぞ世にも愛たてき事の極みである——』と掻き口說き乍らすうつと消ねて了ふ。と云ふ筋。國道直通に反動のデマみたいな話だが噂の儘を書くの如し

相思の家出
平署へ捜索願

平町月見町五八島太郎長男平驛機關庫助手見習青木實(二)は同町古鍛冶町三〇圓谷某女(二)と手に手を取つて一昨二十二日午前八時頃行方を晦し同日午前九時一分上り列車で上京したものらしいが情死の虞れあり今二十四日親方から平署に捜索方を願ひ出たが男は平第一校尋常科を卒業平商在學中同庫傭人採用試驗にパスした性質溫良の文學青年であつたものである

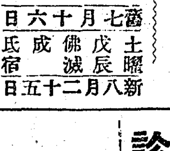
電話買ひ度し (姓名在社)

盆の京都から
青木生

(承前)—平商業が今頃甲子園に來てゐたら何をさておいても、近所のものを引つれ聲援に行つてゐたらうにと考へる。京都商業の澤村投手は超中學級であるから優勝戰までのこるだらうと、昨日仕事を休んで嫁に叱られ乍ら甲子園に出かけた。京商ファンが鳥取一中に敗けたのでカンカンに怒つて歸つて來たのにはむしろおかしかつたが、關西は每日野球で氣狂になつてゐる。特に大阪は甚だしく、野球で仕事が手につかぬものが多い。家庭爭議が各所に出來るといふ有樣で、野球に理解のない妻君連が長歎大息するのも夏らしい風景です
私としては磐中の野球部が東北代表として甲子園にいつかは來るであらう事を期待してゐる。それにしても本年の平商業が惜しまれてならなかつた
繰りかへすやうではあるが、とに角、磐中でも一度は甲子園に姿をみせて貰ひたい、切望してやまない
金閣寺の土塀に、磐中とか、平商とかと落書して行つたのは誰か。特に平商と書いたのが大きく二箇所もある
金閣寺に行くたびその落書さへなつかしいものに眺めてゐる僕である。平から甲子園に來るチームがあるとなれば、僕は氣が狂ふかもしれぬ程よろこぶであらう
磐中、平商兩野球部の發展を祈つてやまない
(八月十五日記)

二十五日
日出 五、〇七 月出後 六、二八
日沒 六、一九 月沒前 五、一三
滿潮前 五、〇四 後 六、二五 干潮前 一一、四五 後 一一、五〇

舊七月十六日 土曜 戊辰 佛滅 成 氏宿 新八月二十五日



諸判定願留 東京市本郷區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神宮館

▲一白の人 榮枯盛衰は世の常なり悲觀せず元氣を出せ▲二黑の人 勉め次第にて發展する日なり不振を嘆くな▲三碧の人 物事一時は熱烈なれど倦き易くして失敗す▲四綠の人 職の高下を論ぜず忠實なれば福神に見舞る▲五黃の人 無暗に計畫を立てんより舊態の維持が勝ち▲六白の人 愼重に行動すれば何事も成就する域に入る▲七赤の人 思惑や見越商には失策する事多し注意▲八白の人 心に落付なき日油斷に附入られぬ樣すべし▲九紫の人 運氣一轉して面目革まる新事業に吉なる日

廣告

安齋外科醫院 平町田町 電四七五番

木村病院 平町新川町 電話一六四番

高久病院 院長 高久忠 平町田町電五一三

夜間診療
胃腸性病
內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科
專門
松村胃腸性病科醫院
(平町南町電一〇七番)

天地に滿ちる旺盛な活力素
夏は行け! 野に! 山に! 海邊に!
三四年型デラクスセダンで
三井タクシー
電話六八五番

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

時計。蓄音器。レコード
磐城盆踊り 會津磐梯山 東北甚句 利根の舟唄
—○—
其外流行歌九月新盤澤山有ります
一度お出掛下さい。電話を御利用下さい。
中元奉仕…クローム腕時計
蓄音器を御買の節は間違のないビクターコロンビヤの會社物を御すゝめいたします。
時計 貴金屬 眼鏡
ビクター コロムビヤ ポリドール 特約店
磐城平町五丁目 金光堂時計店 電話一九五番 蓄音器部

磐城家庭婦人會
皆樣方の御手不足を補ふ家庭婦人會が出來ましたどうぞ御試用下さいませ。
親切。迅速。
◎會員募集(入會金ト維持費ハ申受マセン)
平町字田町五(元郵便局ウラ)
駒井ヒデ
電話三九九番(呼出)

氣管、食道科、耳鼻、咽喉科、專門
平町南町(元眞木辯護士跡)
增田耳鼻咽喉科醫院
電話 四八二番
(入院隨意)